所管事務調查

福祉教育常任委員会 委員長 赤祖父裕美

開催日 平成 24 年 12 月 12 日 (水) 11:40~12:30 出席者 委員全員 教育部理事 教育部管理監 生涯学習課社会教育担当

○ 通学路の安全確認について

※ 資料

- ・平成 24 年度湖南市内 P T A 通学路危険個所 要望書 (未完成のため回収)
- ・市内PTAに配付される通学路危険個所要望についての説明資料
- ・文部科学省に提出された通学路の対策箇所一覧表(42箇所)

平成 24 年 6 月 20 日、当委員会から市長、教育長職務代理者に対して「通学路の安全対策に関わる緊急要望書」を提出し、その要望事項の一つとして、「担当部局が連携した推進組織の設置し通学路の安全対策に取り組むこと」をあげました。それを受け 11 月に、土木建設課、生活環境課、危機管理防災課、生涯学習課、農林振興課(欠席)、学校教育課(欠席)が集まり会議を開催した旨の説明を受けました。

平成24年度PTA通学路危険個所要望書の回答欄が空白である事に対する厳しい質疑について、担当課の説明では、今日までに要望箇所が集約されていないなど未完全であるためとの説明を受けました。また予算に反映していくためのスピード感について多くの指摘をいたしました。合わせて文部科学省に提出された通学路の対策箇所一覧表についてA、B、Cランクの明記についての指摘がありました。

今後通学路の推進会議を進めるにあたり、リーダーは誰なのか、また、危険個所の改善がなぜ出来ないのかといった理由や今までの危険個所の経過がわかる台帳整備を前回同様改めて求め、この事案については引き続き継続審査とし次回、1月下旬の推進協議会開催予定の後、再び等委員会を開催し通学路の安全対策について予算も含めた調査研究を行う事としました。

以上報告致します。

